

「黒部ルート見学会」の案内

黒部峡谷は、宇奈月～樺平間を運行する黒部峡谷鉄道を通じて、皆さんに親しまれています。一方、樺平から上流の黒部ダムまでの輸送設備「黒部ルート」は、関西電力の発電施設保守・工事用として使用しています。今回、多くの方々に水力発電事業を理解していただくため、「黒部ルート見学会」を案内します。見学を希望される方は、申し込みが必要となります。

▼見学会及び応募期間

6月12日～11月13日の期間に計34回見学会を開催予定。

※8月8日以降の見学会について応募が間に合いますので、詳しい内容についてはお問い合わせください。

▼問い合わせ先

黒部ルート見学公募委員会事務局
(関西電力株式会社北陸支社内)
☎076-442-8263

不正改造は犯罪です!

自動車は生活に欠かせない移動手段となっているだけでなく、娯楽の道具としても認識されており、様々な部品が販売され手軽に取り付け等ができる状況にあります。国土交通省では6月を「不正改造車を排除する運動」強化月間と定め、不適切な灯火器、運転席及び助手席の着色フィルムの貼付、基準外の不正改造について排除し、車両の安全確保及び環境保全を図ります。不正改造車を見かけたら情報をお寄せください。

▼問い合わせ先

国土交通省中部運輸局
「不正改造車110番」
☎058-279-3715

エイズ等相談・検査の実施

飛騨保健所では、エイズ及びウイルス肝炎に関する相談・検査を無料・匿名で実施しています。迅速検査の結果は、採血から約1時間後に面接にて説明します。予約が必要ですので、前日の17時までにお電話で申し込みください。

▼日時

第1木曜日 9:00～11:00
17:30～18:10

第3木曜日 9:00～11:00

(月により変更がありますので電話でご確認ください)

▼場所

飛騨保健所 診察室
(飛騨総合庁舎1F)

▼予約・問い合わせ先

飛騨保健所 健康増進課
☎0577-33-1111

若者の採用・育成に取り組む事業主を支援します!

35歳未満の非正規雇用の若者を自社の正社員として雇用することを前提に、訓練を実施する事業主の方を支援する若年者人材育成・定着支援奨励金(若者チャレンジ奨励金)が次のとおり創設されました。

▼奨励金

- ・訓練奨励金
ジョブ・カードの交付を受けた訓練受講者1人1月あたり15万円
- ・正社員雇用奨励金
訓練終了後、正社員として雇用した場合に1年経過時50万円、2年経過時50万円(計100万円)

▼問い合わせ先

ジョブ・カード及び訓練内容について
岐阜労働局求職者支援室
☎058-245-1266
奨励金について
岐阜労働局助成金センター
☎058-263-5650

就業支援講習会の開催

岐阜県下在住の母子家庭の母等(父子家庭の父を含む)を対象に、就業を支援するための講習会を次のとおり開催します。

▼受講科目

- ・介護職員初任者研修
- ・医療事務講習

▼対象者

母子家庭の母等(父子家庭の父含む)

▼受講料

無料(ただし教材費は本人負担)

▼申込日

7月1日～7月18日

▼問い合わせ先

飛騨振興局福祉課
☎0577-33-1111

働きながら学びませんか? 放送大学10月入学生募集

放送大学では、平成25年度第2学期(10月入学)の学生を募集しています。放送大学はテレビなどの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べ

ます。資料提供などお気軽にお問い合わせください。

▼出願期間

6月15日～8月31日まで

▼大学説明会

6月30日(日)
高山分室(高山市民文化会館)

▼問い合わせ先

放送大学 岐阜学習センター
☎058-273-9614

後部座席もシートベルト着用義務を守りましょう

自動車の交通事故死者の中には、依然としてシートベルト非着用者が多く、シートベルトをしていれば助かったと推測される事故も多く見受けられます。1人でも交通事故死者を少なくすることを目的に、6月をシートベルト・チャイルドシート着用強調月間と定め、次のとおり推進します。

▼推進事項

- 運転者へ
 - ・後部座席を含めた同乗者のシートベルト着用を確認してから運転する。
 - ・6歳未満の子どもには、必ずチャイルドシートを使用する。
- 同乗者へ
 - ・助手席、後部座席に乗車した際は、必ずシートベルトを着用する。

▼問い合わせ先

岐阜県環境生活部環境生活政策課
地域・交通安全係
☎058-272-1111

サマージャンボ 宝くじ発売間近!

今年の賞金は、1等・前後賞
合わせて5億円!

▼当せん金

1等 3億円×26本
前後賞各 1億円×52本
(発売総額780億円・26ユニットの場合です)

▼発売期間

7月10日(水)
～8月2日(金)
まで



この宝くじの収益金は
市町村の明るく住みよい
まちづくりに使われます。



オーケストラの迫力ある演奏に感激

5月26日(日)白川中学校体育館で岐阜県交響楽団演奏会が開催され大勢の村民が来場しました。地域に根差した音楽活動を続けている同楽団は、創立60周年を機に訪問していない白川村で演奏したいと団員約80名が来村。田中陽治指揮者のもと

迫力ある演奏を披露いただきました。演奏の途中では子供たちの歌声とオーケストラによる校歌の共演や指揮者を体験。また休憩時には子供たちに楽器を手渡し演奏方法について教えるなど、普段味わうことのできない体験を楽しみました。



あなたからの情報をお待ちしています。
TEL 6-1311 内線114



地域で子供たちを育てよう

5月7日(火)白川中学校ホールで白川村教育会総会が行われました。同教育会では保・小・中一貫教育の振興発展を目指すため、文部科学省の奈良哲さんを講師にお招きしてコミュニティ・スクールについて講演。奈良さんは「一番大切なことは、どんな子供を育てたいのか、学校・家庭・地域で目的を共有すること。子供のために小さなことから一つずつ成果を積み重ねてほしい」と話されました。

合同保育で園児集まり運動会

5月2日(木)白川村の園児らが合同保育で白川保育園に集まり「子どもの日小運動会」が開催されました。準備体操の後、綱引きやリレーなど全6種目が行われ、園児らは元気よく参加。また、運動会と合わせて行われたペープサート劇では、食育や生活習慣の大切さを知ってもらおうと保育士さんによる「食べ物パワーの秘密」を披露し、園児らに「好き嫌いなく給食を食べましょう!」と伝えました。





金管楽器の音色が響く

5月5日(日) 荻町駐車場跡地で、東日本大震災チャリティー演奏が行われました。郡上市の三輪さん家族らによる「源流プラス」という金管重奏団で、今回は5名で訪問。東日本大震災以降、県内外の各地を回り被災地振興のチャリティー演奏を行っています。会場ではリクエストによる演奏が行われ、トランペットやホルンなどの音色が集落内に響き渡ると観光客らはそれを楽しみ募金に協力しました。

園児たちとふれあい交流

5月16日(木) 白川村で中部学院大学短期大学部研修が行われました。この研修は、村と大学が地域の発展のため、自然・文化を活かした教育プログラム開発や村民との交流を目的に連携協定を結んでいるものです。この日は村内各施設で研修が行われ、白川保育園では学生8名が保育の場を体験。園内ですべり台や鬼ごっこなど一緒に遊び、村の子供たちとのふれあいを楽しみました。



新緑と残雪の風景を楽しむ

5月26日(日) 白山スーパー林道ネイチャーウォーキングが開催され県内外から約350名が参加しました。白川郷観光協会が主催し今年で9回目。コース内ではトヨタ白川郷自然学校のインタープリターが林道内に咲く花や木、熊の生態など紹介し参加者を楽しませました。また県外から参加したグループは「せせらぎの音、風の音全てがすばらしい。楽しんで歩きます!」と話していただきました。

豊作を願って田植え作業

5月21日(火) 白川小学校5年生の児童23名が田植え作業を行いました。同小学校では毎年5年生が中心となって学校田の田起こしから収穫までの作業を体験し、農業について学んでいます。この日は保護者に田植えの仕方を教わりながら、一緒に作業を行いました。終了後児童らは「腰が痛くなった。足が抜けなくて大変だった」と感想を発表し、昔ながらの田植え作業の大変さを感じていました。



編集者のひとりごと

5月8日(水) 愛の献血車「ともしび号」が来村しました。献血は病気やけがなどで輸血を必要としている患者さんの命を救うため、16歳~69歳までの健康な方が協力できるボランティアです。私も都合の良い時は献血していますが、血液は栄養や酸素の運搬の他、免疫など人間の命を維持するために必要なもので、この機能を完全に代替できるものではなく、医療において輸血は欠かすことのできない治療法となっています。日本赤十字社では病院の輸血要請に常に対応できるよう全国各地で献血を行っています。皆さんも機会がありましたら無理をしない範囲で献血に協力してみたいかでしょうか。



忙しい朝でも作れる 簡単!お弁当レシピ Vol.17



テーマ*色々な料理に使える中華そぼろ



☆中華そぼろ弁当☆

●材料

- ごはん150g
- 豚ひき肉100g
- スナップエンドウ2本
- A 玉ねぎ40g、しいたけ1枚、しょうがスライス10g(三枚くらい)
パプリカ20g、ニンジン10g(スライス二枚)、きくらげ(戻したもの)20g
- B オイスターソース 小さじ2、粗挽きブラックペッパー少々

●作り方

- ①Aの野菜をすべて粗みじん切りにする。
- ②フライパンに豚ひき肉を入れて中火で炒め、肉の脂が出てきたら①を入れ肉の色が変わるまで(火が通るまで)炒めBで味をつける。
- ③小さい器にお湯を入れ、スナップエンドウを入れレンジで30秒くらいチンして(色が変わったOK)細く切る。
- ④お弁当箱にごはんを入れてその上に出来上がった②を乗せてスナップエンドウを飾ったら出来上がり!



きみママから一言

中華そぼろはたくさん作ってチャーハンにしてもいいですし、玉子に入れてオムレツにしてもOKです!しょうががたくさん入っているので夏場にも向いているお弁当ですよ!

☆きみママのレシピはブログでも更新しています。

はらじゅく畑で検索 検索

早乙女姿で田植え披露!

5月27日(月)白川郷観光協会主催による第28回白川郷田植え祭りが荻町忠兵衛付近で行われました。協会員ら20名が昔ながらのかすりともんぺに笠をかぶった早乙女姿で田植えを始めると、平瀬民謡保存会による村伝統の田植え唄もあわせて披露。田んぼの周りには、早乙女らの田植え風景を撮影しようと大勢のカメラマンが集まり賑わいました。



むらの人口

男 839人(-1)
女 886人(-1)
計 1,725人(-2)
世帯数 566世帯(-1)
高齢化率 29.68%
6月1日現在、()内は前月比



野田の 誕生おめでとう
5月2日 琴子ちゃん(荻町) 真司・美里

戸籍
まの
まど



親子皆で子育てについて学びます!
あくあくぽん開級式

応援してください!ふるさと寄付金 村外のご親戚やご友人に、白川村への「ふるさと寄付」をお勧めください。